

○ 人類發祥の頃は人類も亦一物を身につけぬ裸體でありました。衣服といふものは、寒暑を避ける爲に人類の祖先が考へ出したものでありますが、

時代を経るにつれて、社會生活上裸體である事が、外敵におそはれやすい爲の一種の武裝ともなり、今日に於いては裝飾として重要な位地を占める事になつて居ります。それ故社會と全く離れ、又外敵の危険もないならば、且又寒くも暑くもないならば、裸體で居るのが自然の姿であります。太古の人々は裸體で手足を自由に動かして生活

してゐました。其の時代の生活快感は成人に於いては全くかけにかくれてしまつてゐますが、幼兒に於いては裸體になる事が愉快であるのが當然であります。

○ 見なれない人を見て子供が泣く、いはゆる「ヒトミシリ」は一種の恐怖感からであります。太古の人類が或程度迄群族生活を初めた頃、他族を突然見出した時にはすぐに危険を感じたに相異なく、又實際他族の襲來の爲に甚しい被害を受けた經驗を持つてゐたでせう。その頃未知の人類に對

して感じたであらう恐怖と、全く同一の恐怖を子供は人見知りの頃感じて泣くのです。

満一年から小學校入學の頃迄は、子供は知らぬお客があるとすぐに身をかくしてしまひます。これは人見知りの延長と見るべきものであります。

○

初雪を喜ぶ幼稚園兒の心は好奇心のみで解釋すべきものではなくて、雪が白いといふ事が又大きな原因の一つです。

雪の日は明る感じます。沉んやあかるい地にあかるい雪がフラ／＼と動いてゐるのです。

人類發祥の頃は吾々には家がなかつたのです。そして明さを慕つてゐました。暗黒ほど恐いものはなかつたのです。暗黒は敵の襲來の時でした。天の岩戸の前での吾等の祖先の絶望と悲歎はどうでしたらう。人類は長い年代明さを求めてゐました。家を持つやうになつて、日中も光の左程

でない家の中にあるやうになりました。そして現代は夜の時代、暗さを求むる時代に迄なつて、カフエーの照明を明るせよと警視廳で命令しなくてはならぬ様になりました。

子供は人類初期の如く明さを求め、暗黒を恐れます。雪の明さ、それは子供の喜悅を買ふに十分であります。

○

子供は四つ五つになると男の子か、女の子かに分化しなくてはならなくなります。しかし男の子と女の子との差は生れた赤ちゃんの時からあります。生後満一年位の男の子の頭をかいてごらん下さい。女の子とはちがつて男臭いものです。赤子でも男子は男子です。

男の子と女の子の遊び方を見ませう。最も特徴のあるのはまり投げとお手玉です。子供が四つ五つになると女の子はお手玉をとります。男の子は

まり投げを初めます。女の子がまりを持ってばまりつきをやり、男の子がお手玉を持ってば投げて障子の骨を折ります。

女の子は一度手から放したものを又すぐに自分の手に返す遊びをしてゐます。男の子は手から放しても再びすぐに手にはかへさうとしないので

此の特性は兩性ともに殆ど生涯を通じて續けられるもので、女性はお年玉を隣家にかけてお返しが來ないと不服ですが、男は他人に物をくれればなしにしていゝ氣持になつてゐます。

○ 色に對する子供の感覺も亦興味のある問題です。子供はすべて赤いものを喜びます。赤色は色彩の中で最も單的なもので、赤色は獸類でさへ刺激されます。スペインの闘牛で、闘牛士の着てゐるマントの裏はまつかです。この眞紅の色を牛の

鼻先にチラ／＼させると牛は刺激されて腹を立て、猛然として闘牛士に向つて來ます。狼は電燈の光は恐れぬが、焚火の赤い光を恐れる。

この例でお分りになるやうに赤は最もプリミチーブな色です。従つて心の單純な子供は赤いものを喜びます。この點に於いても男の子と女の子とを比較すると女の子の方がよけい赤をよろこびます。

○ 幼稚園時代から小學校尋常科頃になると、女の子は何でも彼でも集めたがるやうになつて來ます。紙片も布きれも時には石ころも貝殻も皆集めて小箱や本箱の中にかくして置きます。

男の子の物を欲しがらる點では、女の子と同様でありますが、すぐに破つたりこわしたりして捨てしまふもので、女の子のやうな聚集癖を旺盛に表すことは稀であります。

○
男の子も女の子も四五才から七八才頃に盗みの本能が現れます。他人のものを盗んでたのしむ本能です。

それは太古の人類がみんなやつた事で、それが一時子供に現れるに過ぎません。この時期に盗むべきものを置かぬか、或はほしがるものをドシ／＼與へれば、この盗みの本能は現れて來ません。環境によつて本能の出現が遊止される適例です。

○
子供の悪本能ともいべきものに放浪本能があります。

幼稚園頃の子供、特に男の子は一寸の間にもなくなつて、とんでもない所にいつてゐることがあります。甚しい時はその放浪本能が中學時代迄續いて家出をやります。又一家の主人になつてさへ

放浪癖が残つてゐて、銀ブラから大阪へいつてしまつた人などあります。

此の放浪性は人類の太古の姿であつて、農業以前の人類生活です。

男性と女性とどちらが放浪性が強い。それは當然男の方がつよい。

× ×

これはこの頃興味深く讀んだ正木不如丘先生の著書の中から、自分の必要からぬき書きしたものです。

ドイツあたりでは子供の裸體運動が盛に行はれてゐるやうであります。これ等の材料中幼児の體育指導上参考となるべきものが、かなりあるやうに思はれます。

私は幼稚園の庭に美しい花を植ゑていたゞくより庭一面を美しい芝生にしていたゞらと思つて居ります。